

女性の就農環境改善計画書

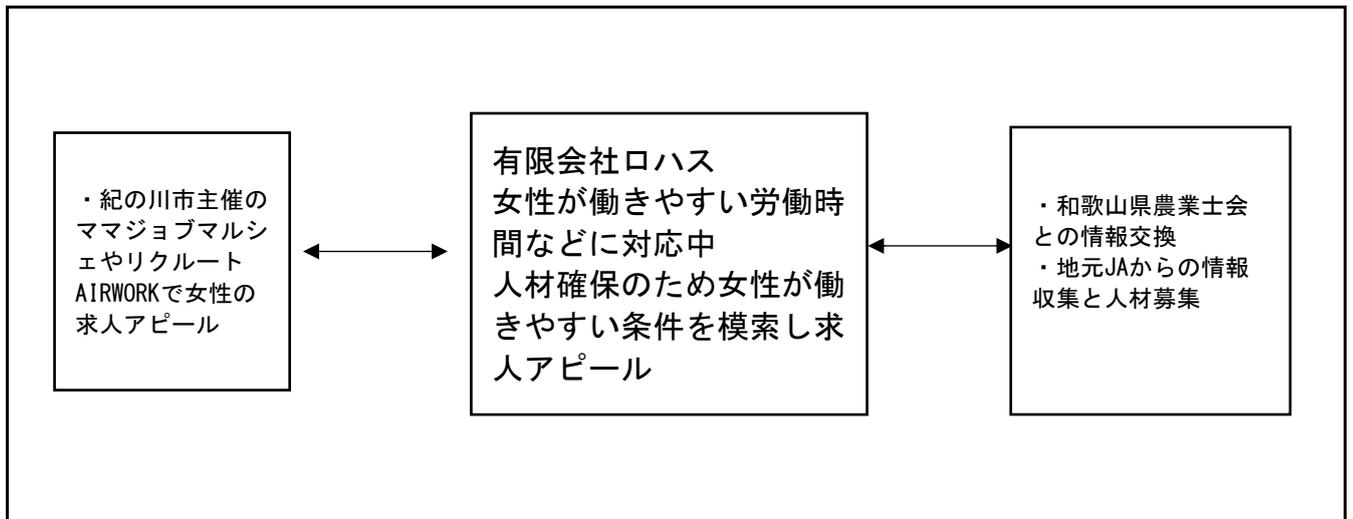
(令和5年度女性の労働環境整備・活躍強化事業(女性が働きやすい環境の整備支援))

1 地域取組主体の概要

名称	有限会社ロハス	
所在地	和歌山県紀の川市名手上8	
代表者	辻本 慎司	
主な組織の事業内容(注)	事業内容: いちじく40a・柿60a・玉ねぎ4ha・米2haの生産販売 従業員数: 正社員0、アルバイト常用6名、臨時5名程度 女性雇用の定着を狙いとし、時短勤務や出勤日を個人ごとに柔軟に設定し、身体的負荷の大きい仕事を避けるようにしている	女性農業者の人数: 5人

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の就農環境改善のための取組計画

(1) 地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題 (注)

【地域の女性農業者の課題】

生産拡大と安定した人材確保のため積極的に女性の雇用を増やしていきたいが、農業は他産業と比較して特に身体的ハードルが高いイメージがあるため敬遠されがち。条件面では家庭の事情に応じた個人別の勤務時間帯対応などで歩み寄っているが、仕事内容において女性にとって負荷の大きい仕事もたくさんあるため、男女別分業のような業務分担が生まれ、女性の活躍に制限がかかり結果としては女性雇用に足踏みをする場面もある。

【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性】

地域でのアルバイトの主力労働力は主婦層の女性であると思われるが、農業という作業に関して肉体労働、キツイ労働というイメージが強いため、そこを払拭するために今回申請の設備を導入し、女性が活躍できる職場づくりを図っていくことが急務

・アシストスーツ

玉ねぎコンテナ (20kg)、柿 (20kg)、米 (30kg) など重力物を扱うため女性の負担を軽減したい。選定したアシストスーツは玉ねぎの定植や収穫の一日中中腰となる作業でも腰の負担を軽減できることが見込める。

・電動チェーンソー、電動剪定ばさみ

いちじくや柿の剪定で利用する。どの仕事においても同じ動きを一日中繰り返すことになるので握力の弱い女性は通常のはさみやノコギリではしんどい。電動を使うことで負荷を軽減する。

【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】

本事業で申請した負担軽減の備品以外にも、更衣室や休憩スペースが本来必要であるが先述の通り各畑を巡業のように移動するため難しい。キャンピングカーのようなもので休憩所を確保したいと考えるが、本事業では適用不可とのこと。昨今の資材高騰・人件費高騰・農作物の価格安などの理由から、自社での環境整備が難しい状況であるが、今回本事業での備品を充実させるとこにより、求人時積極的にアピールし少しでも多くの女性農業者の確保に努めていく。農業という業種でも女性が主体的に動ける職場となるよう、負荷軽減を実現する設備や機械化が必要であると日々感じている。経営安定化のため、常時雇用や正規社員化も視野に入れて雇用に注力していきたい。

(注) (2) の取組に係る具体的な課題を記載する。

(2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保に係る計画 (注1)

確保する施設等の区分	① 託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他				
区分番号 (注2)	時期	確保場所	数量	利用する女性農業者 (注3) の人数	備考
⑤アシストスーツ	R6. 6	各圃場を持ち回り使用	1	5	
⑥電動チェンソー	R6. 11	各圃場を持ち回り使用	1	5	
⑥電動剪定ばさみ	R6. 11	各圃場を持ち回り使用	1	5	
⑥背負式電動剪定ばさみ	R6. 11	各圃場を持ち回り使用	1	5	
計				5	

(注1) 事業実施主体は、本計画をホームページへ公表する際には、「事業費」及び「国庫補助金」の欄を削除すること。

(注2) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、具体的な名称も記載すること。

(注3) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む。）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事者とする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。

4 整備内容を踏まえた「目標」達成のための取組 (注)

時期	取組内容・回数	備考
4月	・働きやすい環境整備について社内検討会および雇用者との意見交換	
4月	・Indeed、リクルートAIRWORKへの求人掲載 (1回)	
4月-5月	・社内向け環境整備備品の取り扱い説明を実施(1回)	
5月	・女性の呼び込みに向けた体験実施(1回)	
11月	・Indeed、リクルートAIRWORKへの求人掲載 (1回)	
12月-2月	・地域農業者との情報交換 (1-2回)	
3月	・紀の川市ママジョブマルシェで女性求人をアピール	

(注) 女性の就農環境改善のための整備内容を踏まえた、女性農業者確保の目標の達成のための具体的な取組内容 (例：更衣室や休憩室の設置など働きやすい環境のPRによる求人など) を記載すること。また、第2の1の(5)の実績報告においては記載不要。

5 女性農業者確保の目標（注）

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数（注）	事業実施年度	2	人
	事業実施翌年度	2	人
	合計	4	人
（女性農業者の新規確保人数の内訳）			
自営農業就業者	人、	雇用就農者	人、
		アルバイト等	4人

（注）事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。また、第2の1の（5）の実績報告においては記載不要。

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※添付資料のうち、申請者のウェブサイトにおいて閲覧が可能な場合は、当該ウェブサイトのURLを記載することにより当該資料の添付を省略することができる。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。

※第2の1の（5）の計画の承認申請においては、本様式中の「（実績）」を削除すること。